

○紙オムツを自ら、もしくは介護・育児で使用している一般市民及び介護関連施設に対して、紙オムツの使用・廃棄の実態を把握するとともに、下水道への紙オムツ受入に対する社会的ニーズを把握する。

○調査時期は2018年11～12月を予定し、結果は第2回検討会で報告する予定。

## 【社会ニーズ調査】

| 調査対象        | ①紙オムツを使用している一般市民  | ②介護関連施設             |
|-------------|---|---------------------|
| 標本数         | 以下の条件を満たす方、計4500名程度<br>- 家族の介護をしている方(1500名程度)<br>- 尿もれ・便もれの症状のある方(1500名程度)<br>- 育児をしている方(1500名程度)   | 協力が可能な介護施設より500施設程度 |
| 調査手法        | インターネットアンケート  | 介護関連施設を対象としたアンケート   |
| 調査内容<br>(案) | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用している<u>紙オムツ・パッド類の種類</u></li><li>・ 一人一日あたりの紙オムツ・パッド類のおおよその<u>使用枚数</u></li><li>・ 紙オムツ・パッド類を<u>廃棄する際の区分</u>(一般廃棄物/産業廃棄物等)</li><li>・ 使用済みの紙オムツ・パッド類の<u>収集頻度</u>(週〇回)</li><li>・ 使用済み紙オムツ・パッド類を<u>廃棄する際に困る点</u>(保管場所、臭気等)</li><li>・ 使用済み紙オムツを処分する<u>装置を利用する意向</u></li></ul> |                     |

## 【紙オムツ使用量の実態推計】

○ 現在、2030年、2040年における都道府県別の紙オムツ使用枚数を推計。